



**MAISON
& OBJET
PARIS**
OFFICIAL
EXHIBITION



PRODUCED BY
**AKARI-LISA ISHII
& MOTOKO ISHII**

WORLD-LEADING LIGHTING DESIGNER DUO

15-19 JAN. 2026
9:30-18:30 (19 JAN.-18:00)
PARIS NORD VILLEPINTE
PARC DES EXPOSITIONS
HALL2 - K109

メゾン・エ・オブジェ

インテリア、デザイン、ハイエンドライフスタイルにおける
トレンドを創り出す展示会。

ディストリビューター、有名企業、ホテル、デザイナー（建築、
インテリア等）、ジャーナリストなどのオピニオンリーダー達が
150カ国以上から30万人のバイヤーが集結。

オンライン版： **MOM** (Maison&Objet and More)年間を通じて活
発な補完サイト（年間300万アクセス）との相乗効果。

1月と9月の展示会は、特別な体験を通じて、明日のトレンドを
発見する場。

2026年1月のテーマ：過去から未来を明らかに



テーマ展示

メゾン・エ・オブジェ主催、トレンドセッターによって
プロデュースされる、来場者のための展示会公式展示：

What's new

Light Trend

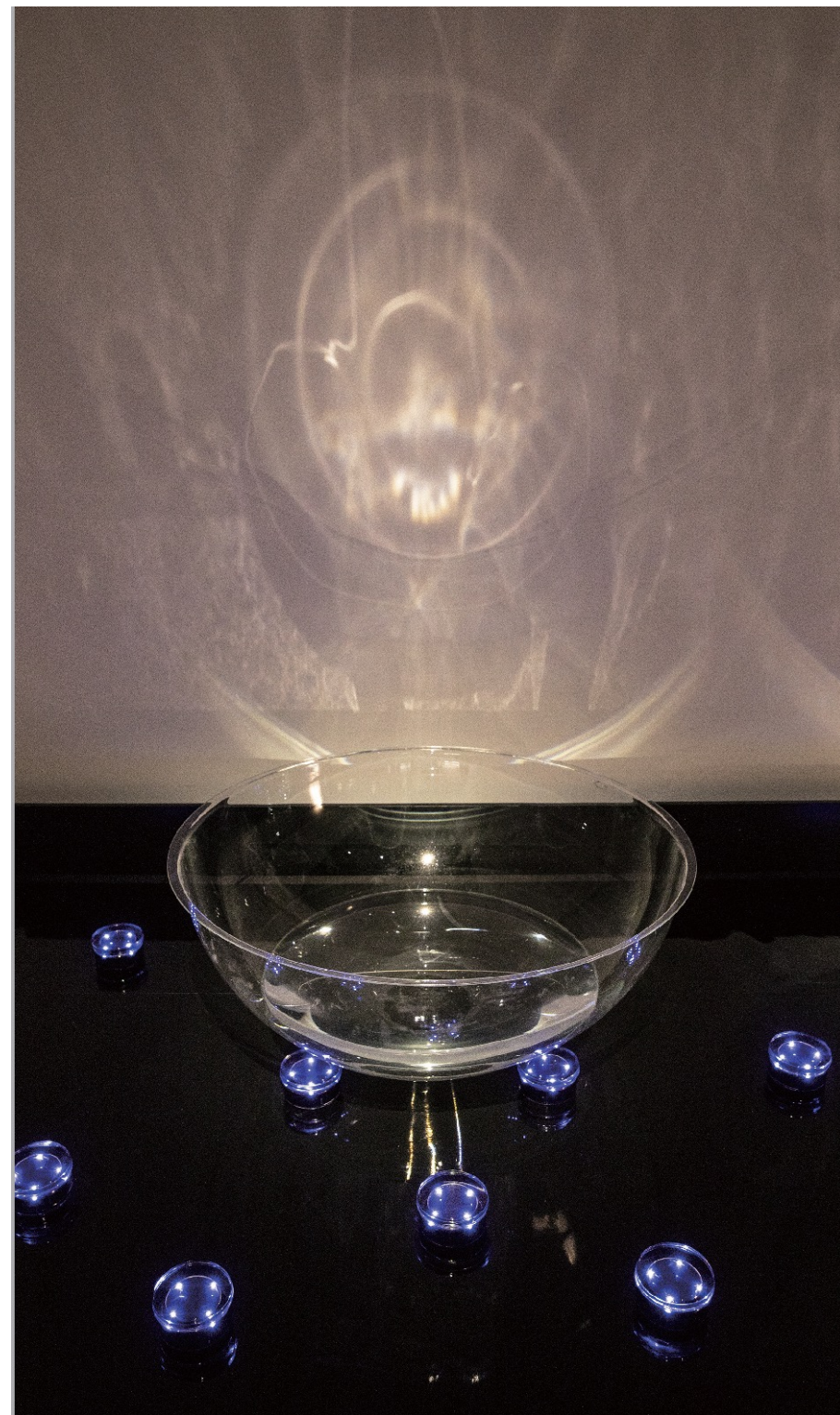
Interior Studio

Curatio

Outdoor Art

Excellent Manufacturers

Rising Talent etc.



光に注目

デザインや装飾、特にラグジュアリー分野において
照明はますます重要な役割を担う。

2013年より、照明デザインに関する公式展示
約100平米のスタンドに、照明デザイナーを招待。

ホール2 SIGNATURE& PROJECTS

アイコンックなデザイン、ラグジュアリー、大胆さ、
エレガンスの融合を目指してインテリア、デザイン、テクノロ
ジーを軸としたホール。

主要展示が集結するレッドカーペット沿いの要地。

対象：スペシャリスト、スペースプランナー、プロジェクトマ
ネージャー、建築主、建築家、有名企業等



ライト・トレンド

2013年より毎年、石井幹子と石井リーサ明理両名が、メゾン・エ・オブジェ主催者から招待デザイナーに指名され、インテリアデザインとハイエンド・ライフスタイルにおける光の大切さを強調する公式テーマ展示「ライト・トレンド」をプロデュース。

この展示は毎回新しい切り口と手法で照明デザインの最新トレンドを紹介するもので、芸術的なインスタレーションと最先端技術や表現方法を駆使した「光に満ちた感覚の旅」というコンセプトを軸に、様々なアプローチ。

- 芸術と技術が融合した光体験
- 光の技法を学び、楽しむための展示
- 照明デザイナーのノウハウをシェア



趣旨

両プロデューサーが選ぶ「今、知っておくべき照明のMUST」と
言うべき最新情報とその応用方法をご提案。

- 光アートの表現の多様性
- 光と調和する素材
- 光による雰囲気づくりと強調効果
- インテリアデザインへの統合
- 照明デザインとテクノロジーの最新トレンド

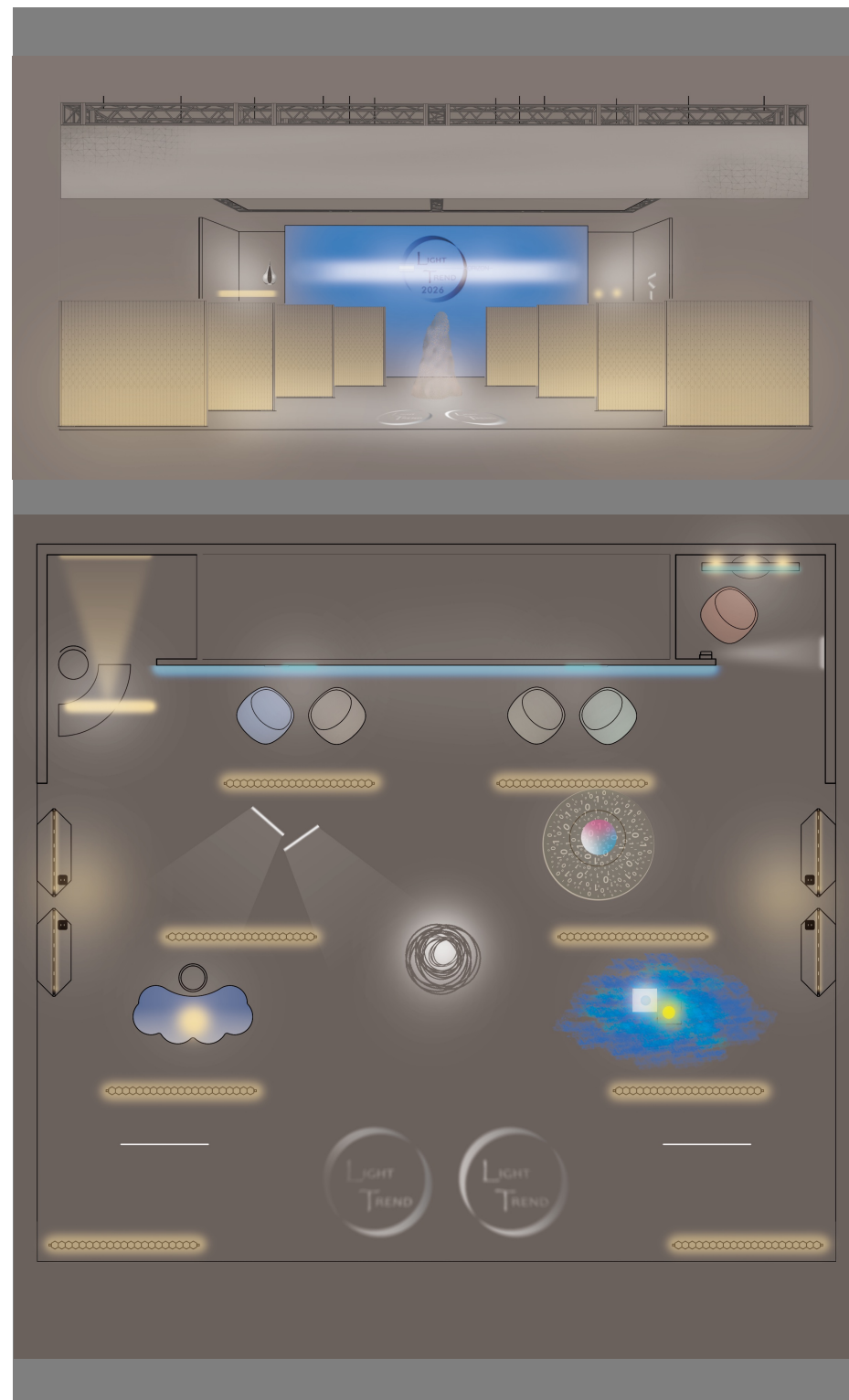


ホライゾン

2026年のライト・トレンドのテーマは「ホライゾン」。

激変する社会やテクノロジーの進歩の中であって、広い視野と未来への展望を持ち続けることの重要性を、遠い水平線の彼方を見据えながら、そこから受けるインスピレーションを散りばめたデザイン・コンセプトで光空間を構成しています。

- 空間を明るく優しく包み込む間仕切りによる、4レイヤー構成のスタンド
- デザイン性の高いファニチャーと照明器具
- 多様な素材で作られた光オブジェの演出と、効果的な活用法
- 影、反射、透過などを多用した光アート演出照明
- 最新照明技術を駆使した器具
- 「照明デザインからの贈り物」を紹介する3本の最新動画紹介



レイヤー 1

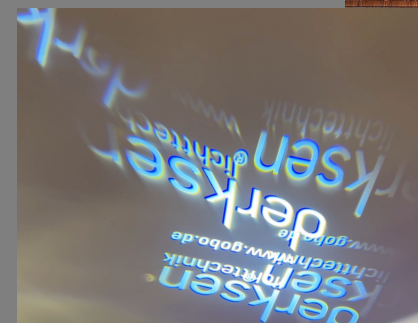
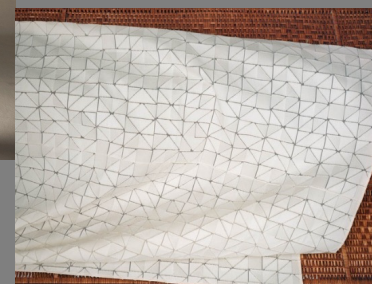
View of the Horizon ホライゾンの光景

スタンドの正面入口にあたるレイヤー 1 は、「アコーディオンパーティション」（オカムラ+ナベル）の優しい明かりと、最新式プリズムプロジェクター「フォス45ムーブ」（デークセン）による打ち寄せる波のようなスタンドロゴの床面照射が、ゲストを誘います。

天井には、折り紙からインスパイヤーされたというテキスタイル「ネヴィカヴァ」（デダー）が、プロセニウムを縁どります。

アコーディオンパーティションは、今回の展示のために特別にデザイン開発されたもので、蛇腹側面の切り欠きの形状が異なる 4 種類のバリエーション（KOYUKI、ARARE、SHIZUKU、HISIRA）が披露されます。

足元からはLED「ラインライト」（スタンレー電気）が、ライトアップします。



レイヤー 2 左

Skyfall onto the Horizon ホライゾンに降る空

続くレイヤー2の左側には、水平線の彼方に立ち上る雲と、そこから滴る雨による雄大な光景をモチーフにしてオリジナル・デザインされた「スイフトテーブルSWクラウド」（オカムラ）が展示されます。

水上を揺蕩うような動きを再現できる椅子「ピルエット」（オカムラ）が添えられます。

頭上には、水滴を象ったペンダントライト「ドロップ・バイ・ドロップ」（イ・グッジーニ）が飾られ世界観を完成させます。



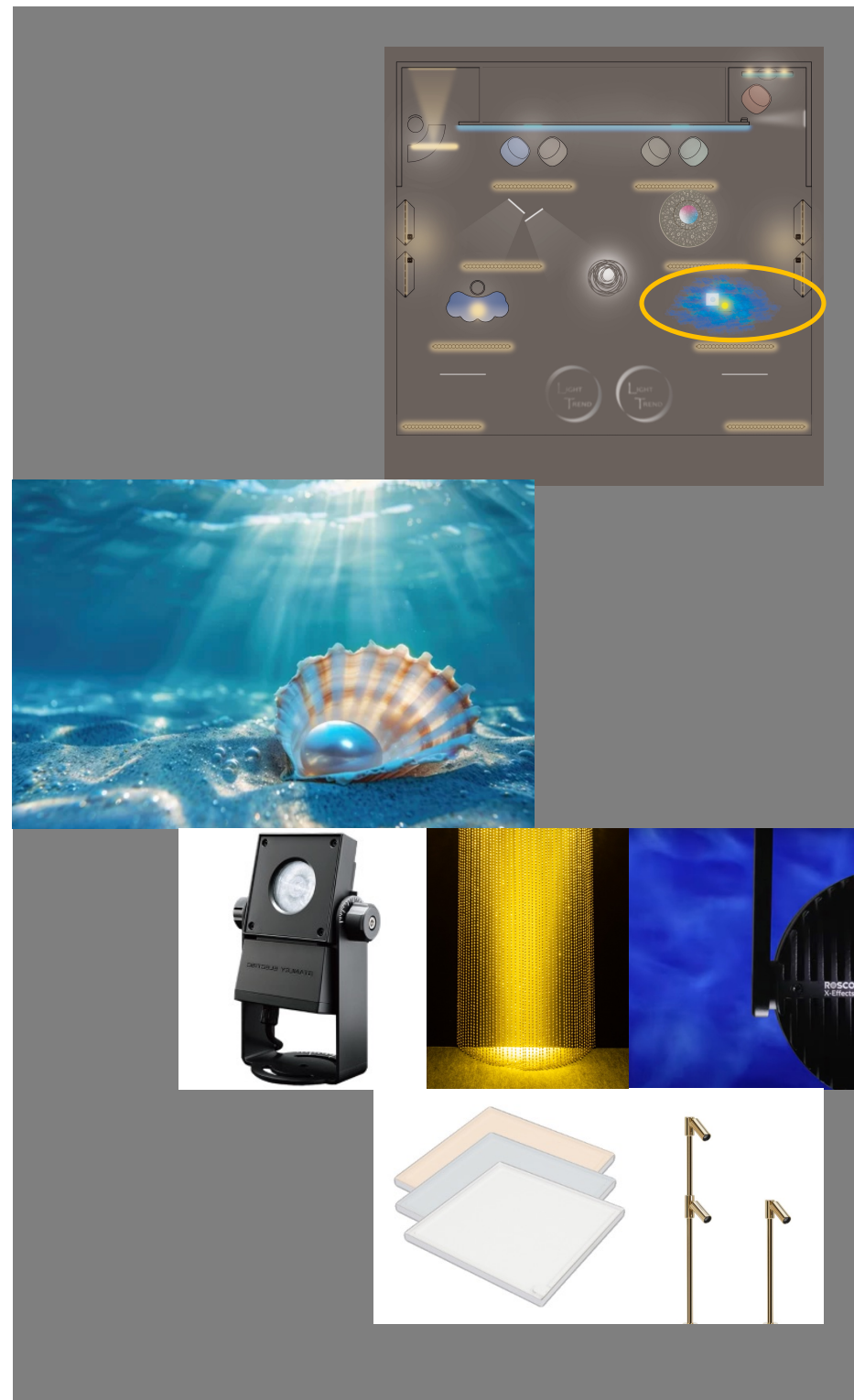
レイヤー 2 右

Pearls under the Horizon ホライゾンの下の真珠たち

同じレイヤーの反対側では、水平線の下の世界に目を向けます。海底で揺らめく光に照らされるパールに見立てたクリスタルボールを、いくつもの異なるテクノロジーを駆使して照明し、アートギャラリーやリテールでも応用できる照明手法を展開します。

海底のゆらゆらとした光の動きを作り出すことのできる「X-エフェクトLEDプロジェクター」（ロスコ）でベースを作り、その上に、世界屈指の超狭角配光を実現することのできる投光器「LEDSFOCUS」（スタンレー電気）が、ゴールドとシルバーの光で、2種類のパールを照らし分けます。このゴールドLEDは、ジャポニスム2018のエッフェル塔特別ライトアップの際に開発されたもので、世界でも珍しい製品です。

パールの照明のためには、更に「ライト・パッド」（ロスコ）と超小型ディスプレイ用ライト「アリア」（DGA）が、アクセント照明を加えます。



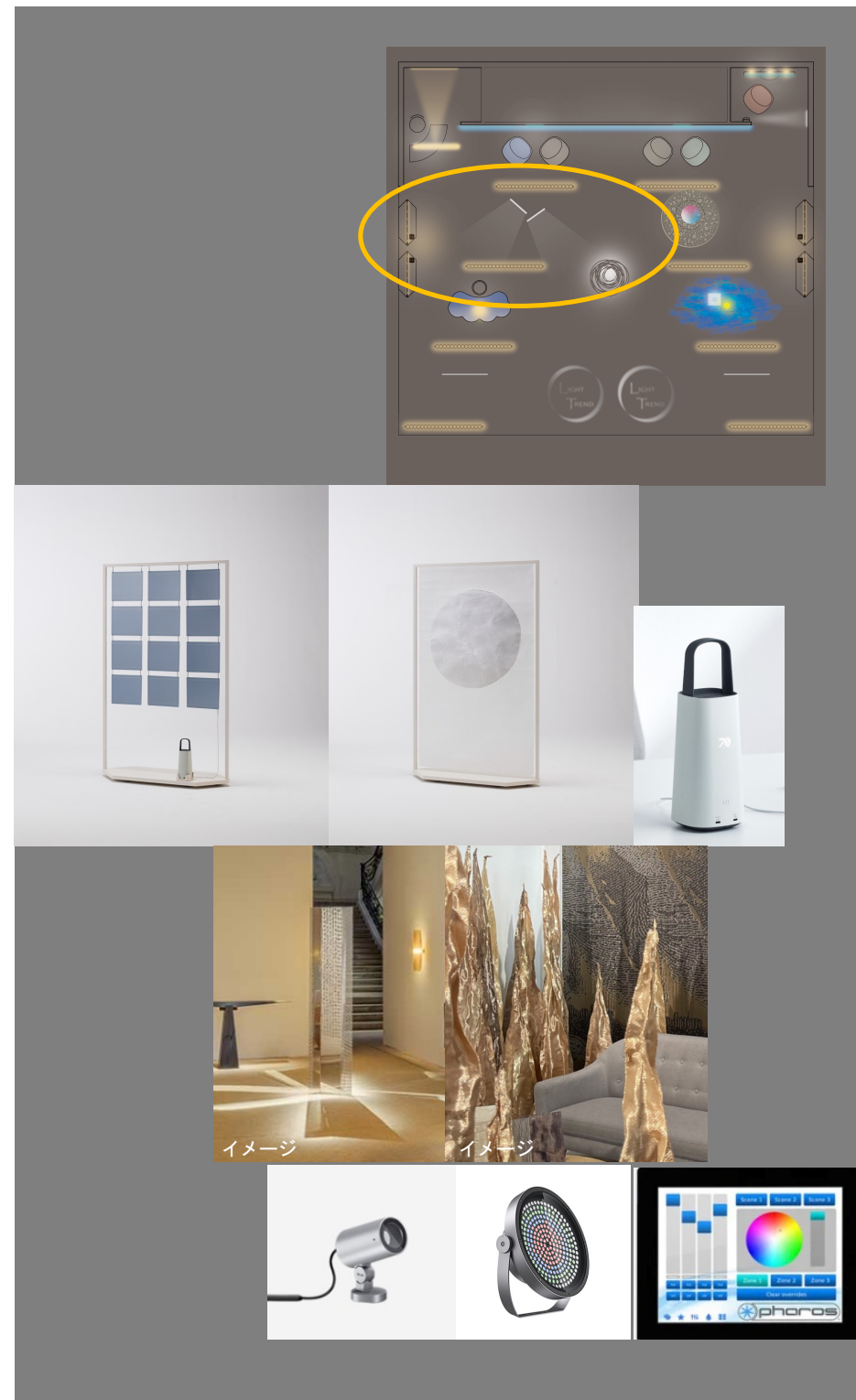
レイヤー3 左・中

Insight on the Horizon ホライゾンのへの視線

次のレイヤーの半分は、この展示のために制作されたアート作品を用いて、様々な素材と光の関係を紹介します。

まず最初は、拡散光を楽しむ日本の伝統を受け継ぐ、フレキシブルなソーラーパネルを障子風にあしらったパーティション。英語で仲間を意味するネーミングがパネルと技術の集結を象徴する「ソーラーキチョウ コレーグ」と（オカムラ+F-wave）と、惑星をイメージした手作りの越前和紙による「和紙キチョウ コスモス」（オカムラ+杉原商店）です。ソーラーで発電された電気は、「OCポータブルバッテリー」（オカムラ）に蓄電されます。

その他、反射光を効果的に使った掛け軸風アートオブジェや、カラーの透過光が作品にダイナミックな表情を与える光スカルプチャーなどのオリジナルなアートワークもお目見え予定です。照明は、ビームを任意の形に切り取れるスポットライト「パルコ・フレマー」と、自在に色彩をコントロールできる「アゴラ」（いずれもイ・グッジーニ）。



レイヤー3 右

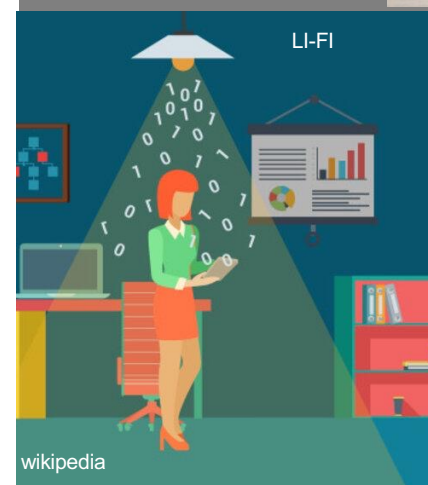
Message from the Horizon ホライゾンからのメッセージ

隣のコーナーでは、光を使った未来の通信技術として注目を集めるLi-Fi（ライファイ）を紹介します。

この技術は、照明器具に使われるLEDから発せられる信号を受信機が受け取ることでデータ通信が行われるという技術で、電波障害を引き起こすことなく、旅客機の機内や病院などの電子機器の使用に注意が必要な場所で使用可能であるため、人体への被害が極力抑えられるだけでなく、光の届く範囲でしか通信できないため、データの安全性が保証されるという、Wi-Fiにはない利点を備えています。

ここでは、Li-Fiでダウンロードされた音楽データをスピーカーから奏でるデモンストレーションで 象徴的にこの最新鋭の光テクノロジーの可能性を紹介します。

未来に向けられたパラボラのようなユニークな形状の光るスピーカー「ML-655 BT」（ミューズ）からは、この展示のために I.C.O.N. ミュージック・レーベルによって作曲されたテーマ音楽が流れます。



レイヤー4

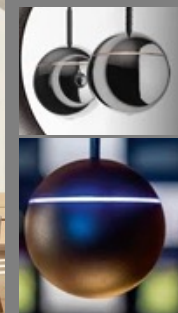
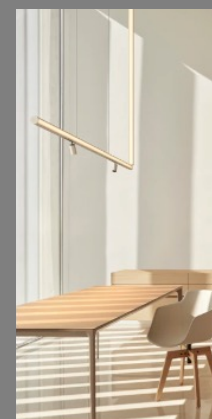
Colors of the Horizon ホライゾンの色合い

奥の壁には、「**LEDSFOCUS**」（スタンレー電気）によるカラーライトが、刻々と変化して行く水平線の色合いを再現します。その上に、ビームの形状を液体プリズムで変化させることのできる最新鋭の投光器「可変配光照明」（スタンレー電気）が、文字通り光で水辺線を描き出します。

右手の壁には、同じく新製品「**LED描画ユニット**」（スタンレー電気）による、水平線をモチーフにした光のキネティックアートが展開されます。

左の受付カウンターの上には、プリズムガラスが美しいライン状のライトダクト兼ペンダントライト「グロートラック」と「ライト・シャドー」スポットライト（いずれもフロス）が飾られ、右奥の小部屋には、水滴のような可愛らしい球形ペンダント「スヌーカー」（プロリヒト）が明るさを添えます。

3カ所のモニターでは、石井リーサ明理の「**照明デザインからの贈り物**」と題されたオリジナル・ビデオを紹介。それらを漁網のリサイクル素材を使った椅子「**ワークキャリアソファ**」（オカムラ）に座ってゆっくりと鑑賞して頂く趣向です。



プロデューサー

メゾン・エ・オブジェ招待デザイナー
石井幹子・石井リーサ明理

国際的照明デザイナー
日仏の母娘デュオ

- 照明デザインの最新トレンドを紹介
- 熟練の技と常に刷新される創造性
- 毎年新たなテーマで光の重要性を強調



プロデューサー

石井幹子（いしいもとこ）

照明デザイナー & 石井幹子デザイン事務所 代表

1968年石井幹子デザイン事務所設立（東京）。

日本国際照明デザイナー協会会員名誉理事、アジア照明デザイナー協会名誉会長、国際照明デザイナー協会特別会員(Fellow)、北米照明学会会員、日本照明工業会会員、日本照明学会名誉会員、光文化フォーラム代表

主な作品：東京タワー、東京レインボーブリッジ、横浜ベイブリッジ、明石海峡大橋、東京ゲートブリッジ、姫路城、白川郷合掌集落、浅草寺、愛・地球博、洞爺湖サミット、平城宮跡大極殿、銀座歌舞伎座、上海ワールドフィナンシャルセンター、皇居外苑、日本武道館、隅田川橋梁群、他。

照明デザインへの貢献により、2000年、紫綬褒章受章。2019年、文化功労者、2020年、東京都名誉都民顕彰。2023年、旭日中綬章受章。北米照明学会及び国際照明デザイナー協会より、50回以上国際的な受賞多数。

著書: 作品集「光讃美」、「光時空」、「光未来」、「光の創景」の他、2020年には、50年に渡る照明デザイナーとしての仕事の集大成と、最新作品をまとめた「MOTOKO∞ LIGHTOPIA 石井幹子 光の軌跡」を出版。



プロデューサー

石井リーサ明理（いしいリーさあかり）
照明デザイナー & I.C.O.N.代表

2004年I.C.O.N.設立（パリ、東京）。

世界各地（日本、フランス、アメリカ）で美術、デザイン、照明を学ぶ。ハワード＝ブランストン&パートナーズ社(N.Y.)、石井幹子デザイン事務所（東京）、ライト・シーブル社（パリ）に勤務後、2004年独立し、東京とパリにI.C.O.N.を設立。フランス照明デザイナー協会(ACE)副会長、国際照明デザイナー協会(IALD)正会員。

主な作品：マラケシュ・イブ・サンローラン美術館、ディオール・パルファン店舗、ダイワ・ロイネットホテル（アジア）、トゥール大聖堂付属の回廊、ブレティニー・シュール・オルグ・メディアテーク、シャンティイー城英国庭園、グランパレでの展覧会、バーゼルワールド、エルメス・モントル（時計）パビリオン、また日仏の外交交流を記念したエッフェル塔のライトアップやブランデンブルク門でのイベント照明など、世界中で仕事を手がける。

現在までに4冊の著書を出版：作品集「クレアシオン・ルミエール」（2025年フランスで刊行）、「アイコニック・ライト」、「光に魅せられた私の仕事～ノートル・ダム ライトアップ プロジェクト」、「都市と光～照らされたパリ」
文藝春秋による「日本を代表する120人の女性」のひとり。



パートナー

本展では、技術と芸術的表現が融合した今とこれからの照明デザインを紹介します。

その為に、両デザイナーの日欧を横断するデザイン思想を反映し国際的な照明器具メーカーだけでなく光と調和する、素材、家具、オブジェなどを開発・展示します。

様々な分野からのパートナーと共に、最新技術と最高級品を展示します。



STANLEY
OKamura

F-WAVE™

NABELL®

科
SUGIHARA A

iGuzzini

FLOS

ROSCO

PROLICHT

DGA

derksen®
lichttechnik

DEDAR
MILANO

MUSE
Collection of inspiration

Tokyo
Tokyo



INTER LIGHT FORUM
JAPAN

インフォメーション

お問合せ先

Tokyo : 石井幹子デザイン事務所
安藤由佳里
Tel +81-(0)3-3353-5311
light@motoko-ishii.co.jp

Paris : I.C.O.N.
佐野賀奈子
Tel +33 6 60 26 32 97
contact@icon-lighting.com

www.lighttrend.fr

詳細情報
プレスドキュメントダウンロードリンク
最新映像・画像を随時アップロード
(トップページ右上ボタンより)

